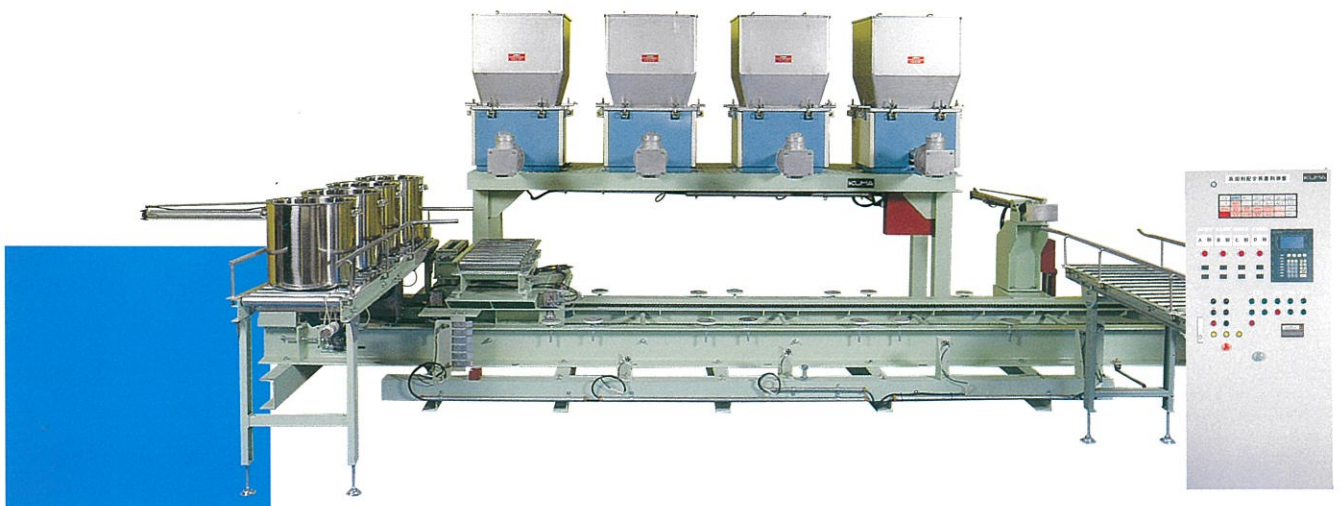
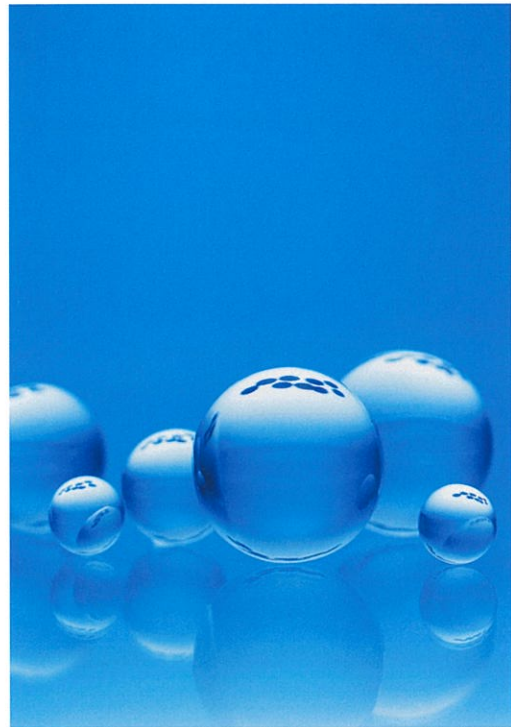


# 計量配合システム

## 配合工程の自動・無人化

最近の粉体関連業界はファイン化、微粒化傾向にあり、かつ少量、多品種、さらに高品質粉体の生産がユーザーより要求されております。この様な中で、生産設備の最適化、FA化さらには合理化の遅れている配合工程での自動化、無人化のニーズが急速に高まっております。

当社はこのような背景のもと、従来より高い評価をいただいているフィーダによる原料の計量供給技術とメカトロニクス技術・電気制御技術による配合容器搬送ラインの配置計画により特色のある計量配合システムをお届けいたします。



**KUMA**

**KUMA engineering Co.,Ltd.**

## 計量配合システムの導入による効果

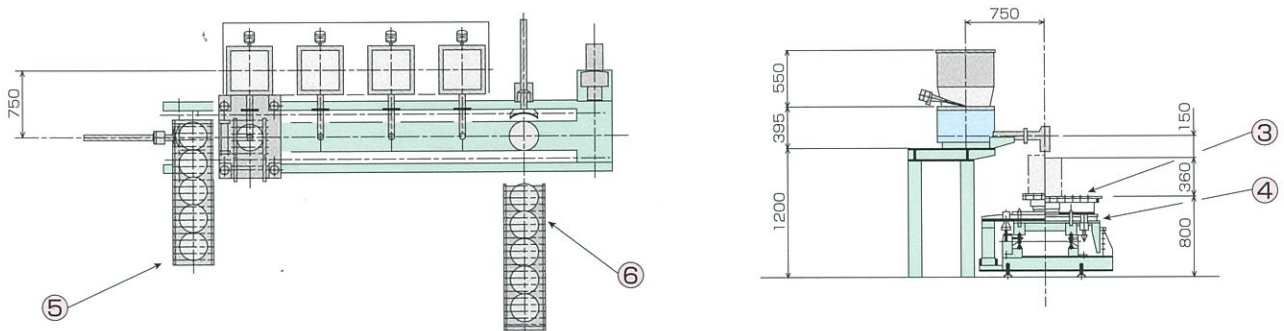
- ① 作業環境の改善  
手作業配合がなくなり、作業環境がクリーンになる。
- ② 生産性の向上  
自動計量による配合ミスの防止。  
自動計量による高効率化。  
配合計量プログラムにより各種の生産・運転データ収集管理が可能になる。
- ③ フレキシブルな工程ラインが可能。  
多種多様に秤量配合した製品または中間製品を必要な時点で必要な量だけ生産できる。

## 仕 様

配合システムの計画に当たっては用途、レイアウトに応じた計量方式を設計、製作致します。

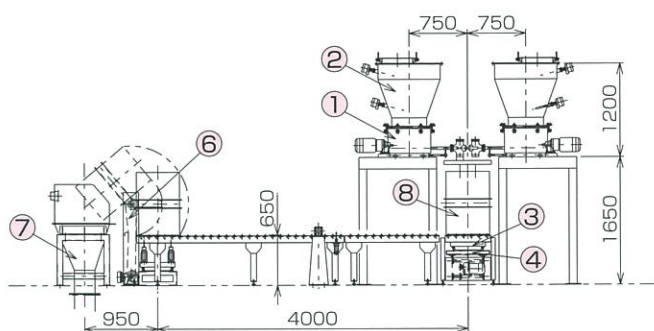
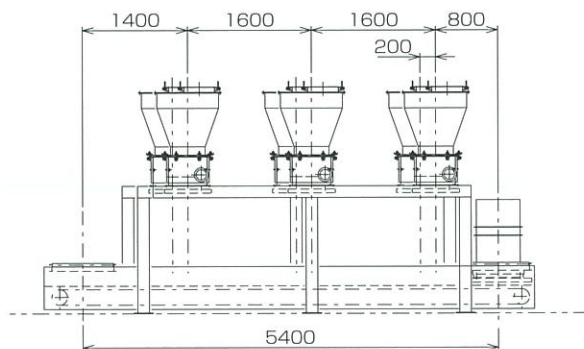
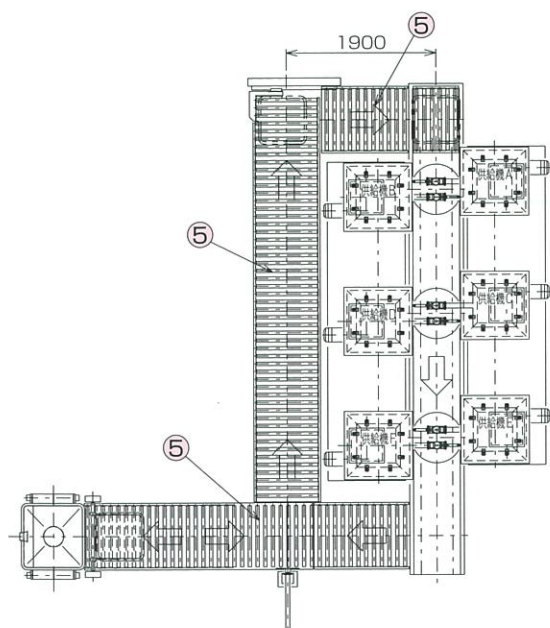
- 1) 累積加算計量方式：複数のフィーダに対して1台の計量器へ累積加算計量する方式。  
高計量精度が期待できます。  
本カタログに掲載の写真も、この計量方式です。

カタログの表紙の写真および下図は、移動台車方式でステンレス製専用容器を電子台秤の上に取り込み自動セッティングします。(実用新案登録No.088306号)  
電子台秤は、配合システムに基づき自動的に原料供給装置の位置を選択し、自動計量しながら自動走行し、コンタミなしに高精度に計量することができます。



加算計量方式

番号	品名	個数	備考
①	供給装置(アキュレートフィーダ)	4	610型
②	拡張ホッパー	4	150ℓ(水張り)
③	電子計量器	1	
④	台車	1	
⑤	容器排出テーブル	1	
⑥	容器搬入テーブル	1	



### 加算計量方式

番号	品名	個数	備考
①	供給機	6	610型
②	拡張ホッパー	6	340 l
③	計量器	1	MHC-150
④	走行台車	1	
⑤	容器搬送コンベヤ	3	
⑥	容器反転装置	1	
⑦	排出シュート	1	
⑧	容器	1	200 l

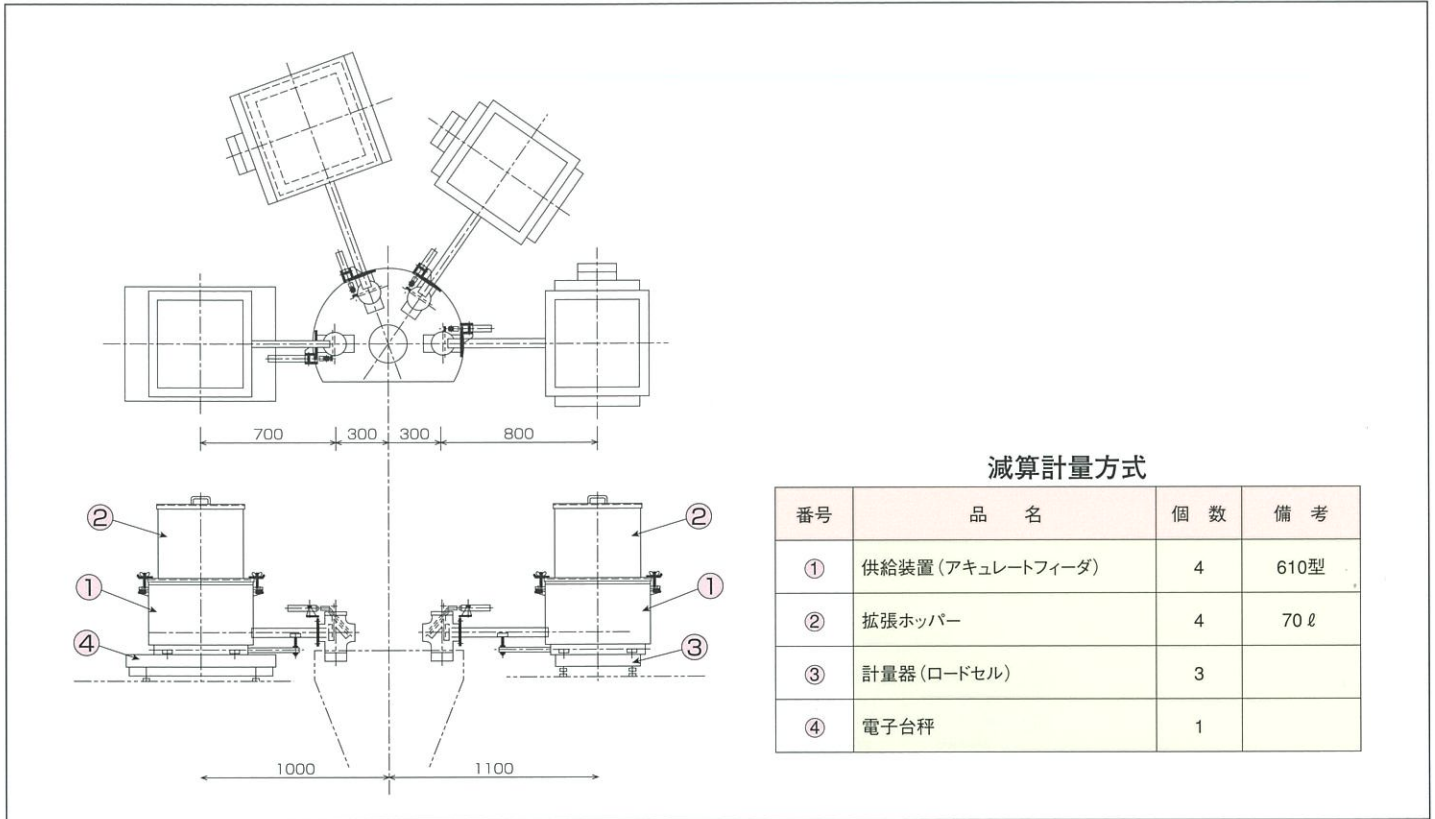
### 主仕様

計量配合システム(例)	
計量方式	移動台車にて累積加算計量方式
原料ストック	何品種でも可 重量の追加により増量も可能
制御目盛	min 0.1g~
重量検出器	ロードセル、電子台秤
供給能力	0.4 l ~ 26,000 l/h (供給機...1台)
配合パターン	99種類
供給機	アキュレートフィーダ、メカトロンフィーダ
通信	上位CPUとRS-232Cにて

2) 減算計量方式：複数のフィーダ毎に計量器が配置でき、減算計量する方式。

同時計量が可能、合計計量時間短縮できます。

計量粉毎の計量器が選定できます。



## 主仕様

計量配合システム (例)	
計量方式	減算計量方式
原料ストック	何品種でも可 重量検出部の追加により増量も可能
制御目盛	min 5g～ (ロードセル)、min 1g～ (電子台秤)
重量検出器	ロードセル、電子台秤
供給能力	0.4ℓ～26,000ℓ/h (供給機…1台)
配合パターン	99種類
供給機	アキュレートフィーダ、メカトロンフィーダ
通信	上位CPUとRS-232Cにて接続可能

(注) 本カタログに記載の仕様 (定格・寸法・外観など) が変更されている場合がありますので、ご注文の際は改めてご確認をお願いします。

**KUMA**

株式会社 **クマエンジニアリング**

〒573-0073 大阪府枚方市高田2丁目28番12号

TEL 072-852-5831(代)

FAX 072-852-5850

<http://www.kuma-eng.co.jp> E-mail: info@kuma-eng.co.jp